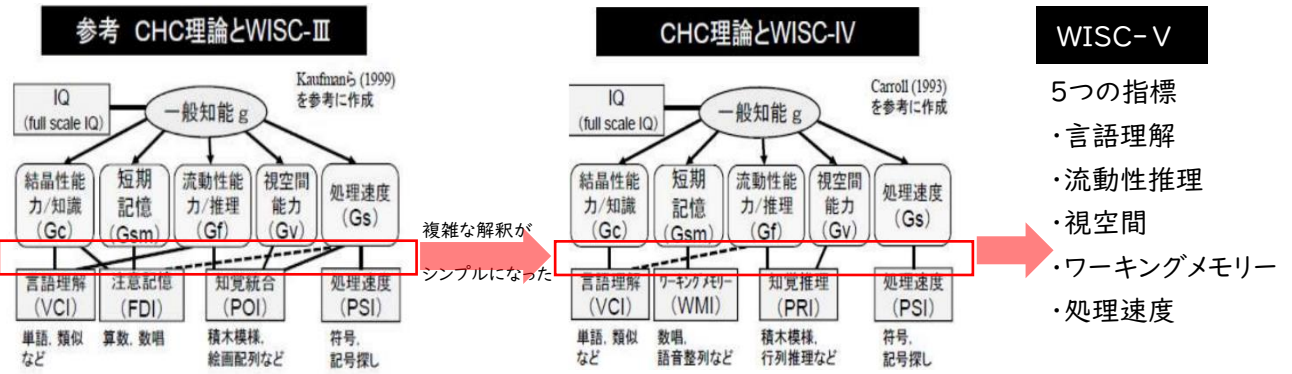


<WISC 検査の構成と変遷:10月10日(火)・WISC 検査の下位検査の理解:10月31日(火)>

◆WISC について

- ・WISC-IVやVは有資格者しか実施できない
- ・下位検査は開示してはいけない



◆WISC-IIIと行動・社会性の問題

言語理解 (VC) の弱い子ども

【基礎的な困難として考えられること】

- ・ことばを理解するのが苦手
- ・ことばで表現するのが苦手
- ・ことばを使って考えるのが苦手

【認知特性から生じる行動や社会性の困難】

- ・言語的な指示が理解できず、集団行動から外れてしまいがち
- ・ことばの流れや感情などをことばで説明できずに誤解されやすい
- ・日時や場所、やりもらいなどの理解と表現が不正確でトラブルが多い

【支援の例】

- ・指示は簡潔明瞭、簡単に・指示を繰り返したり言い換えたりする
- ・個別指示を心掛ける・絵やモデルで示す・約束は紙に書いて
- ・絵や写真などを用いてマンツーマンで文や会話を練習する

注意記憶 (FD) の弱い子ども

【基礎的な困難として考えられること】

- ・ことばや数をすぐに覚えることが苦手
- ・数の操作が苦手
- ・注意の集中や持続が苦手

【認知特性から生じる行動や社会性の困難】

- ・友達の名前が覚えられない
- ・約束を覚えていられずトラブルが生じやすい
- ・相手の話を最後まで集中し聞いていられない、結果トラブルへ

【支援の例】

- ・注意の集中を促してから話しかける、言語指示や説明は簡潔に
- ・覚える事柄を意味付けて覚えやすくする
- ・絵や図、文字やモデルなどを補助的に使用する
- ・覚えておくべきことをメモする習慣をつける
- ・ロールプレイなどで具体的に場面の練習や言い回しなどの練習をする

知覚統合 (PO) の弱い子ども

【基礎的な困難として考えられること】

- ・目で見えたことを理解することが苦手
- ・動作で表現することが苦手
- ・物事を空間的・統合的に処理することが苦手

【認知特性から生じる行動や社会性の困難】

- ・場面や状況、相手の表情を理解できずにその場にあった行動が困難
- ・位置や方向、場所などを間違えてトラブルになる
- ・持ち物の整理や分類、社会的なルールの理解が困難

【支援の例】

- ・場所や状況、その時の気持ちなどを分かりやすくことばで伝える
- ・ロールプレイなどで具体的に対人行動を練習する・位置や場所を目印を用意したり言語化して分かりやすくする

処理速度 (PS) の弱い子ども

【基礎的な困難として考えられること】

- ・目で見えたことをすぐに覚えることが苦手
- ・形を正確にとらえることが苦手
- ・物事を素早く処理することが苦手

【認知特性から生じる行動や社会性の困難】

- ・必要なものがすぐに見つけられない、授業の準備や移動が遅い
- ・授業時間内に課題が終わらない、板書を写すのが間に合わない
- ・活動のペースがのんびりで、同学年の遊びについていけない

【支援の例】

- ・事前にチェックリストなどを活用させる
- ・用途やカテゴリーごとの色分けなど、分かりやすい環境を整備
- ・課題の優先順位を考え、時間内遂行の計画を立てさせる
- ・ペースの合いやすい子どもとの遊びを仲介する